

埼玉の くらしと 社会保障

2019年11月1日発行 第283号(毎月1回発行)
発行 埼玉県社会保障推進協議会

〒330-0064 さいたま市浦和区岸町7-12-8

自治労連会館1階

電話048-865-0473 fax048-865-0483

「埼玉社保協」と検索下さい。ホームページあります

「憲法・いのち・社会保障まもる10・17国民集会」 全国各地から2,500人が参加



10月17日、日比谷野外音楽堂で「憲法・いのち・社会保障まもる10・17国民集会」が開催され、全国各地から2,500人、埼玉からは埼玉土建など139人を超える参加がありました。埼玉民医連・医療生協さいたまからも、職員と組合員、労働組合の書記局を合わせて32人が参加しました。



集会では作家でタレントの室井佑月さんが看護師のインタビューに答えるトークショーが行われました。医師や看護師の働き方について聞かれた室井さんは、自身の受診体験から「労働環境がよくなないとみんなよくなれない」と語り、友だちが過酷な働き方をしていたら「できるだけ仲間を集めて闘えと言う」と述べました。そして、医療や介護で働く人たちへ「絶対にあきらめないことが大事。正しいのはこっち」とエールが送られました。

国会議員からのあいさつでは、田村智子参議院議員(日本共産党)と初鹿昭博衆議院議員(立憲民主党)が連帯の言葉を述べ、船後靖彦参議院議員(れいわ新選組)からのメッセージが紹介されました。

保団連がクイズ企画で歯科医療の大切さをアピールし、リレートークでは福祉や介護や看護の現場、医師の働き方の発言がありました。国保の取り組みでは、国保料引き上げで滞納や差し押さえ受診抑制が起きており、国民皆保険を守る運動が必要と訴えられました。

生憎の雨になりましたが、集会後の銀座パレードでは、「軍事費削って社会保障費にまわせ」、「医師・看護師を増やせ」、「介護職員の増員を増やせ」、「憲法改悪反対」、「原発再稼働反対」などをアピールしました。

(医療生協さいたま 保土田 毅)

連続する自然災害で甚大な被害 社会保障の拡充で生活再建の支援を

台風被害にあたり県内48市町村に災害救助法が適用されました。(4Pに被害状況一覧)

- 保険証がなくても受診できます。
- 現金がなくても受診できます。
- 厚労省が免除分の財源を措置します。

- 住宅「被災者生活再建支援金」制度
- 全壊に最大300万円、大規模半壊まで対象
- 「一部損壊」でも応急修理に補助

県内被害の多くは「一部損壊」や床下浸水です。被災者への支援制度の拡充が求められています。

高橋努越谷市長へ要請と懇談 国保税は引き下げを要望「一般会計から補填しなければならぬことは分かっている」と答弁

越谷民主市政の会は、10月23日、高橋努越谷市長と懇談をしました。越谷社保協など幹事団体から11名が参加しました。2020年度の予算要望書を提出するとともに、①住宅リフォームの実施、②国保問題、③子育て～保育待機児童、学童待機児童、施設の耐震問題、給食費負担問題、④教育～教員の長時間労働問題、夏休み短借問題、少人数学級、⑤公共交通～バス運行問題などについて各団体からの要望にもとづき懇談しました。

越谷社保協と埼玉東民主商工会からは、国保問題について強く要望しました。越谷市は2019年度から国保税を大幅に引き上げました。所得300万（夫婦45歳、高校生と中学生の世帯）は462,500円から



489,300円に26,800円の大幅負担増となりました。（ちなみに蕨市は295,500円です）一般会計からの繰

入も9.6億円と前年13億円から大幅に削減しました。滞納世帯は24.8%となり、今年度の増税によってさらに増加するだろう。これ以上繰入を減らさないこと、低所得者対策を重視してほしい。子どもの均等割負担軽減、申請減免制度の生活保護基準1.3倍の基準実施を、など強く要望しました。高橋市長からは、一般会計から補てんしなければならぬことはわかっている。所得を上げないといけないのだが、高齢者なのでそれも難しい。どこにウエイトをおいてやるのか胸に収めておく。低所得者対策は出来る限り近々の課題として考えていく、との答弁がありました。会としては引き続き、予算要望と回答にもとづく要求懇談を行っていくことになりました。

（越谷市社会保障推進協議会 会長 斉藤 裕）

「安倍9条改憲NO!」、「消費税率5%への引き下げ」要請と、台風19号の被災者支援と復旧・復興対策を緊急要請

第1波国会行動埼玉デー

10月16日に第1波国会行動・埼玉デーが開催され、8団体86人が参加、埼玉土建から31支部64人が参加しました。大運動実行委員会を代表して加藤ユリ共同代表（新婦人会長）があいさつ。「安倍暴走政治が突き進んでいる。各団体がこの臨時国会で地

元選出の国会議員に、国民の声を届けていこう」と話されました。また、塩川鉄也衆議院議員が、台風19号による被災地視察に出かける直前の合間を縫って駆け付け、「災害問題をしっかりやる国会にしてい



く」「関電幹部の国会招致・責任追及や消費税5%への引き下げなど野党の国会対策（野国連）で話し合っている」とあいさつ。埼玉土建を代表して飯塚功副委員長が「災害対策、被災者への支援を埼玉土建も自治体と協力して対応していく」決意を報告しました。

議員要請行動では、「安倍9条改憲NO! 憲法改悪反対を求める」、「消費税率5%への引き下げを求める」2つの要請と、台風19号の被災者支援と復旧・復興への対策を緊急要請しました。35人の議員中、本人と会えたのが1人（大河原議員）、秘書28人、留守6人でした。

消費税10%以上の増税をもくろむ自民党の新藤義孝議員の秘書は「5%にしてくださいなど中途半端ではなく、なくせと言ってみたら」などと、増税反対を真剣に訴える私たちに対して無責任な返答がありました。また永岡桂子議員（自）の秘書は、台風の被害が甚大であり消費税への5%へのダウンの英断を迫ると個人が掛ける保険で対応してもらえないという回答を繰り返された。要請書については、会えた議員・秘書は全員受け取りました。

（埼玉土建一般労働組合 南 利之）

12月22日中央社保協が 国保都道府県化と 滞納処分問題で東日本集会を計画 2020年度にむけて地域で学習と運動のひろがり

中央社保協では12月22日(日)に都内の日本医労連会館で「国保都道府県単位化・滞納処分問題東日本集会」の開催を計画しています。

国保制度は昨年から都道府県が財政運営の責任主体となりました。市町村国保は、制度改革前までは予測した翌年度医療費分から、試算した国からの交付金額を差し引きして、不足分を保険税として決めていました。改革後の昨年度からは県から示される納付金に合わせて保険税額を決めるしくみになりました。そして県は、保険給付に必要な費用を全額市町村に支払うことで、国保会計の「入金」と「出金」を管理することになり、県としての国保運営方針を定めています。

まもなく初年度となった2018年度の国保会計の決算が公表されます。同時に、国は2020年度の予算編成を行なっています。厚労省は概算要求で2019年度予算比0.9%減の3兆4163億円を要求しています。国保改革に伴う約3400億円の財政支援は継続されます。

したがって、当面の課題としては、第1に2018年度の決算の状況の確認と2020年度の保険税率の改定の動向を把握して、高すぎる保険税の引下げを要求することです。第2に、県が定める国保運営方針は3年毎に見直しを行なう事になっています。最低生活費まで差し押さえる悪質な滞納処分の防止や低所得者や災害時などの保険税や医療費を減免するしくみを拡充などの要求を地域から運動をひろげていきましょう。

中央社保協の東日本集会では、神田敏史氏の基調報告と全国の経験が交流されます。団体・地域からの参加をお願いします。

県政要求共同行動

日時 11月8日(金)10時～合同決起集会
午後は県政全般と社会保障分野に分かれて
県との懇談
会場 埼玉会館／午前の集会和午後の社会保障分野
の会場は7A。
午後の県政全般の会場は教育会館です。

第129回運営委員会のお知らせ

日時 11月27日(水) 14時
場所 埼玉会館3B会議室
協議事項 総会について その他

講演と楽しい催しで障害児者・家族、市民らが交流 養護学校義務制実現から40年 特別支援学校は教室不足が深刻 第40回埼玉障害者まつり

第40回
埼玉障害
者まつり
が10月6
日、県障
害者交流
センター
で開かれ
ました。約
3,900人
が参加し、



障害児者・家族、そして市民らが楽しく交流しました。

『ひとりぼっちをなくそう』から40年、共に生きる新たな一歩！』をテーマに、共生社会へさらに頑張ろうという思いを掲げたものです。雨模様の下で見沼太鼓で始まりましたが、恒例の女子プロレス団体「アクトレスガールズ」が登場すると、いつの間にか陽が差し、遠巻きにしていた追っかけたちの声援が飛び交うと、リングではぶつかり合いの迫力と華麗な技に盛り上がりました。他にも舞台では、施設職員や養護学校OBたちのバンドの演奏を挟んで、ベリーダンス、大宮の朝鮮学校の生徒による舞踊、フラダンスなどが披露されました。また、中央ステージを囲むように、障害者団体や施設からの出店ができ、屋内の廊下づたいにもバザーが並び、室内ステージでは、うたごえやマジックバルーン、南京玉すだれで盛り上がりました。

楽しい企画だけでなく、ホールでは『「ひとりぼっちをなくそうから40年」豊かな暮らしって何だろう』と題して大討論会が開かれ、きょうされん埼玉支部の細野浩一氏が講演し、各分野の意見交流がありました。40年前に養護学校義務制を実現させたが、対象児童の増大により特別支援学校は過大過密状態になり、教室不足は深刻で、教室内をカーテンで仕切ったり、音楽時間はなるべく音を出さないように、スペースがなく跳んだり跳ねたりしない体育の時間を余儀なくされる現状だと話されました。障害者運動の課題は多岐にわたりますが、あきらめないで頑張ったまつりでした。

(埼玉県障害者の生活と権利を守る連絡協議会
副会長 國松 公造)

第28回埼玉社保協総会

日時 2019年12月21日(土)
会場 埼玉会館3C(100人)
記念講演 花俣 ふみ代さん
詳細は後日改めてお知らせします。

地域医療を守れ 病院名の公表は撤回を

9月26日厚労省で「地域医療構想に関するワーキンググループ」の会合が開かれ、全国1,455の公立・公的病院の内、424病院(埼玉県内は7病院)の名称の公表を突然強行した。「診療実績が特に少ない」競合する病院が「車で20分以内」の場所にあるかを分析して、対象となる424病院は廃止や一部の診療科を他の病院に移すなどの検討を求めている。国に強制力はないが、来年9月までに結論を出すよう、都道府県を通じて要請するとしています。しかし全国知事会や全国市長会、全国町村会の地方3団体は「乱暴なやり方だ」と反発し、急遽10月17日から全国各地で厚労省による自治体向けの説明会が開始された。

病床転換等を求める理由には、2014年6月に強行成立した「医療介護総合確保推進法」によって「地域における病床の機能の分化及び連携を推進」する地域医療構想を医療計画に定めることとされたからだ。医療機能とは「高度急性期、急性期、回復期、慢性期」に分けられ、1日あたりの入院料の違いも大きく、病院側としては機能別の病床数の選択は経営に大きく影響する。

国は、公立病院に対し「僻地地域の医療、救急・小児・周産期などの不採算部門、がん医療など高度医療などに限定するよう「新公立病院ガイドライン(2015年3月)」で示していた。しかし、各病院は地域の実情や歴史的経緯によって特別な医療を担っている役割があり、これを十分認識した上で慎重に検討する努力を行ってきたものである。突然の病院名公表はこうした努力を無にし、むしろ地域医療の崩壊を招く許しがたい暴挙である。これは安倍政権の横暴であり、国民のいのちと健康を危険にさらす人権を守る社会保障解体路線そのものである。今回の病院名公表は直ちに撤回すべきである。

【厚労省が再編の検討を求めた公立・公的病院・埼玉】
蕨市立、地域医療機能推進機構埼玉北部医療センター、北里大学メディカルセンター、東松山医師会、所沢市市民医療センター、国立病院機構東埼玉、東松山市立市民

TEL0120-110-458

11月11日は、「いい介護の日」
介護・認知症 無料

なんでも**電話相談**

日時 11月11日(月)10時～18時
～お気軽にお電話を～ 皆様にお知らせ下さい

台風19号(10/12)による住宅被害							
市町村被害 県発表 (10/25現在)	全壊	半壊	一部 損壊	床上 浸水	床下 浸水	計	災害救助 法適用
2 川口市				52	0	52	●
3 蕨市				2	2	4	●
4 戸田市				120	31	151	●
5 朝霞市				26	87	113	●
6 志木市				7	154	161	●
7 和光市			1	0	0	1	●
8 新座市			5	4	3	12	●
9 富士見市				83	158	241	●
10 ふじみ野市				67	243	310	●
11 三芳町			1	0	10	11	●
12 春日部市			3	16	450	469	●
13 草加市				0	2	2	
14 越谷市				16	313	329	●
15 八潮市			17	0	3	20	●
16 三郷市			7	0	1	8	
17 吉川市				0	3	3	
18 松伏町			2	0	3	5	
19 鴻巣市				0	11	11	
20 上尾市	6	23	5	4	1	39	●
21 桶川市			4	12	23	39	●
22 北本市				3	4	7	
23 伊奈町				1	36	37	
24 川越市				138	259	397	●
25 坂戸市		1	2	262	88	353	●
26 鶴ヶ島市				0	10	10	●
27 東松山市				407	72	479	●
28 滑川町				0	3	3	●
29 嵐山町				4	16	20	●
30 小川町				23	69	92	●
31 ときがわ町				9	10	19	●
32 川島町				4	4	8	●
33 吉見町				8	9	17	●
34 鳩山町			1	1	2	4	●
35 毛呂山町				13	24	37	●
36 越生町			1	2	12	15	●
37 東秩父村	1	1	0	2	8	12	●
38 所沢市				11	100	111	●
39 狭山市				2	8	10	●
40 飯能市	1			49	142	192	●
41 入間市			1	15	34	50	●
42 日高市			2	4	0	6	●
43 行田市				57	200	257	●
44 加須市				0	0	0	
45 羽生市				0	29	29	
46 久喜市				2	3	5	
47 蓮田市				0	43	43	
48 幸手市				0	2	2	
49 白岡市				0	0	0	
50 宮代町				1	29	30	
51 杉戸町				0	1	1	
52 熊谷市				1	5	6	●
53 深谷市				2	0	2	●
54 本庄市				10	20	30	●
55 寄居町				3	1	4	●
56 美里町				0	0	0	●
57 神川町				0	0	0	●
58 上里町				0	0	0	●
59 秩父市	2	5	5	5	16	33	●
60 横瀬町				0	1	1	●
61 皆野町	2	2		0	0	4	●
62 長瀨町				7	12	19	●
63 小鹿野町	1	0	4	3	21	29	●
合計	13	32	115	2,210	3,092	5,462	48